

尾張南支部

懇親会

・日時：令和3年11月26日（金）

午後6時

・場所：TOPAZ^{トパーズ}

（名古屋市中区）

尾張南支部（金田英和支部長）は、年末の事業として「懇親会」を開催いたしました。

金田支部長は開会の挨拶で「支部の重点課題である『災害廃棄物処理のための行政との合同会議』の詳細（進行表、役割分担等）を皆様にご確認いただきましたので、令和4年2月25日に開催となりました。また、これに先立ち令和4年2月5日に、『豊明市の災害廃棄物の仮置き場における予行練習』が開催されますので、会員方々の積極的な参加をご誘致いただきますようよろしくお願いします。」と述べました。

懇親会ではコロナ禍をなんとか乗り越えた安堵か

ら、来年の事業活動への抱負が熱く語られました。

また、昨今の大きな地震の頻発に、報道等では南海トラフ大地震との関わりについての懸念が社会的に高まっております。同支部は地理的環境から、自然災害の被災地となるかもしれないという想定のもと、6支部の中でも一番早く災害対策への取り組みを始めています。回を重ねた合同会議は、行政関係者との顔を見える関係づくりが徐々に深まり、会員皆様が手応えを感じているとのことでした。

